

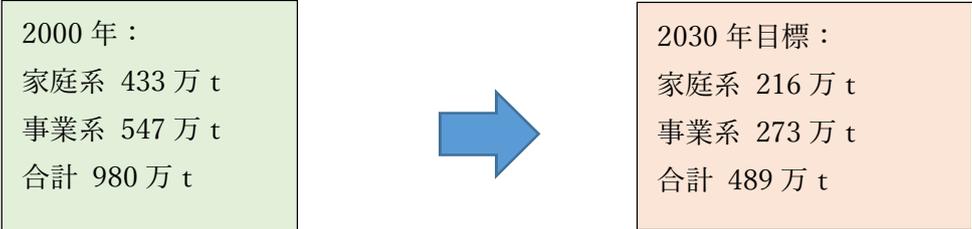
# 食品ロス削減推進計画について

## 1、国の指標

### 計画指標

食品ロスの削減の推進に関する基本的な方針

①2030 年度に、2000 年度と比べ、家庭系食品ロス量、事業系食品ロス量いずれも半減できるよう取組を推進。



②食品ロス問題を認知して削減に取り組む消費者の割合を 80%にする。

### 指標算出方法

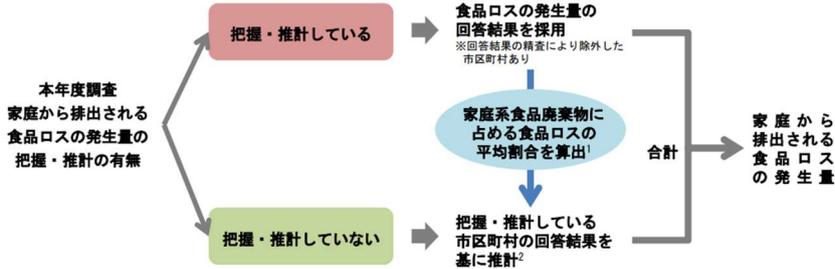
#### ①家庭系

環境省が毎年、市区町村を対象に行っている食品廃棄物、食品ロスの発生状況のアンケート結果に基づき試算。

・食品ロス発生量を把握している自治体のデータから家庭系食品廃棄物に対する食品ロスの平均割合を算出し、把握していない自治体の発生量も推計

※食品廃棄物発生量についても把握している自治体のデータから生活ごみ収集量に対する食品廃棄物の平均割合を算出し、把握していない自治体の発生量も推計。

家庭から排出される食品ロスの発生量の推計方法



## ②事業系

1. 農林水産省が、食品リサイクル法に基づき行っている定期報告及び統計調査の結果により、食品産業全体の食品廃棄物等の年間発生量を試算。
2. 定期報告者へのアンケート調査により得られた食品廃棄物等の可食部割合を、1で試算された食品廃棄物等の年間発生量に乗じることで可食部（食品ロス）の量を推計。

## 2、豊島区の方針

### 計画指標

国の指標に準じる形で以下の2つを指標とする。

- ①家庭系食品ロスを対令和3年度比で、11%削減していきます。

豊島区廃棄物実態調査において、令和2年度までは厨芥の区分を「未利用食品」と「未利用食品以外」の2つに限り、「未利用食品」のみを「食品ロス」としていたため、現在の区分で食品ロス量を測定し始めた、令和3年度の数値を基準とする。

国の令和3年度の家庭系食品ロス量は244万トンであり、目標年である令和12年度の216万トンを達成するには約11%の削減が必要となる。この11%削減を目標値として、豊島区の令和3年度食品ロス量3,830トンに当てはめると、令和12年度の目標値として3,390トンということになる。

単位 (t)		令和3年度	令和4年度	令和5年度	~	令和12 (2030) 年度目標	
豊島区	可燃ごみ量	50,401	49,448	46,562			
	食品ロス量	(a) 直接廃棄	2,822	2,621	2,747		
		(b) 食べ残し	1,008	445	605		
		(a) + (b) 食品ロス量	3,830	3,066	3,352		
国	家庭系食品ロス	244万	236万	—		216万	

令和3年度からだと  
目標には  
11%の削減！

※国の食品ロスの定義は「①直接廃棄」「②過剰除去」「③食べ残し」の3つ。このうち豊島区の廃棄物排出実態調査で把握できるのは「①直接廃棄」「③食べ残し」の2つであり、この2つを合計して「食品ロス」とする。

※国は家庭系に加え事業系の食品ロス量の目標数値も定めているが、豊島区においては事業系の食品ロス量を直接把握できないため、家庭系のみを目標を定める。

②環境への取組に関するインターネット調査等により区民の食品ロス削減状況を把握し、令和12(2030)年度までに食品ロスの削減に取り組む区民の割合を80%以上にしていきます。

環境への取組に関するインターネット調査に、区民の食品ロス削減状況を把握する項目を盛り込み、当該割合を把握していく。

### 3、前回審議会でご質問のあった内容について

#### TABETE

CO<sub>2</sub>削減効果（アプリ運営会社算出）

- ・令和5年度（2023年4月～2024年3月） ▲18,847.1kg
- ・令和6年度1月末時点（2024年4月～2025年1月） ▲12,366.8kg

#### 算出方法



フードドライブ

寄贈量 5,629.02kg 配付量 6,255.05kg

※前年度の繰り越し分があったため、配布量が寄附量を上回っています。

社会福祉協議会フードバンク事業実績（2023年4月～2024年3月）

寄贈元	①豊島区フードドライブ事業	ごみ減量推進課 1,304.3kg その他（豊島区） 214kg
	②個人・職員からの社協への提供	個人 503.7kg
	③食料品提供団体（自社製品）	総数 125.74kg
	④食料品提供団体（株主優待）	総数 135.3kg
	⑤食料品提供団体（自社買取品）	総数 563.08kg
	⑥寺・神社・その他からの提供	総数 325.0kg
	⑦フードドライブ協力団体	総数 653.4kg
	⑧備蓄品提供	総数 1,804.5kg
配付先	①個人への配付	総数 延べ（実人数）410件（252人） 配付量 1,913.75kg
	②くらし・しごと相談支援センター （生活困窮相談窓口）	総量 319.6kg
	③フードパントリー	総数12回 総計 1,440.3kg
	④地域団体（子ども食堂、だれでも 食堂、若者支援団体、福祉施設等）	総数 延べ団体105（実39団体） 総計 2,581.4kg